

スキー板2本の上に椅子をのせたのがバイスキー。競技では板1本のチェアスキーを使います



ないこと、教えられる人がいないことなどが理由です。津川さんは、福祉よりもスキーのプロの手助けが必要だと訴えます。

に指導することはできません。津川さんは、さまざまなスキー場で指導者の育成に力を入れています。

環境整備が普及のきざ

障害があっても、スキーをすることはできます。ただ、その環境がまだ整っていません。専用の道具が高くて個人では買え



障害者スキー

1面からつづく

「それぞれのスキー場が道具をそろえて、インストラクターに障害者への指導の仕方を教えれば、どのスキー場でも対応できるようになるはず」。障害者への対応というと、福祉の現場にいる人がやるものだと思うしまいがちですが、スキーがプロ並みに上手でなくては、安全

バイスキーですべった

記者も、バイスキーに挑戦しました。まずは、普通の板ですべりながら、アウトリガー（小さいスキー板がついたスティック）＝写真③の使い方を習います。曲がるためには、アウトリガーを進みたい方向に向ける



す。慣れてくると、肩をひねらせるだけで方向転換ができるようになります。ほとんど力が入らなくなりま

す。慣れてくると、肩をひねらせるだけで方向転換ができるようになります。ほとんど力が入らなくなりま

福島県で体験会

3月21、22日には福島県のアルツ磐梯スキー場で、体験会を行います。障害者優先ですが、一般の方も参加できます。問い合わせは、障害者スキー振興協会までメール（info@aads.jp）で。



「毎小」は毎日届いて
1か月1580円(1部60円)
0120・468・012
Webサイト
毎日新聞 http://mainichi.jp/
©あきやまだだし / メディアファクトリー

みんなてつくる

あるあるないない!

4月からの新連載!

絶賛投稿募集中!

4月のお題は次の四つ。毎週一つずつ紹介します。

★新学期の教室で起こりそうなことは？

- (例1) 他人のロッカーに荷物を入れちゃう。
- (例2) ちょっと申し訳なさそうに、転校したはずの友達がいた。

★理科準備室にあったら驚くものは？

- (例1) 人体模型の手に歯ブラシ
- (例2) 外来魚用のえさ

★音楽の先生が注意しそうなことは？

- (例1) バッハの髪型を気にしない!
- (例2) 口パクは禁止です。

★お父さん、お母さんの最近の口癖は？

- (例1) いつやるの? 今じゃないでしょ。
- (例2) 消費増税分も、勉強してもらいます。

★送り先は〒100-8051 (住所はなくても届きます) 毎日小学生新聞「あるあるない」係へ。締め切りは3月14日。

はがきに貼って送ってね!
はがきに直接書いてもいいよ!

<4月のお題>

★新学期の教室で起こりそうなことは？

[]

★理科準備室にあったら驚くものは？

[]

★音楽の先生が注意しそうなことは？

[]

★お父さん、お母さんの最近の口癖は？

[]

ペンネームもしくは名前・学年

()

例 (なるほどヒヨコ・小4)

※以下は掲載しませんが、必ず記入してください。

■郵便番号

■住所

■名前

■電話番号

毎小では4月から毎週土曜、読者のみんなでつくる新コーナー「あるあるないない」(略して「あるない」)を始めます。本当にあったことはもちろん、想像や思いつきでもかまいません。毎週、お題を決めて、みなさんから寄せられた、クスッと笑えるような答えを「あるある」「ないない」と楽しんじゃいます。

右の部分を切り取るか、コピーをして、はがきの裏側に貼って、気軽に応募してみてください。みなさんからの「とびっきりのネタ」を待っています。